

お米生産者の皆さまへ全国の需給動向のお知らせ

需要に応じた生産が、経営を守る！

米づくりを取り巻く環境は大きく変化しています。主食用米は過剰在庫による米価下落が懸念される一方、加工用・輸出用・飼料用などの原料米は不足しています。これからも安定した農業経営を続けるためには、市場の需要を見据えた生産が欠かせません。需要に応じた生産に取り組み、持続可能な米づくりを進めましょう。



提出済みの取組計画は

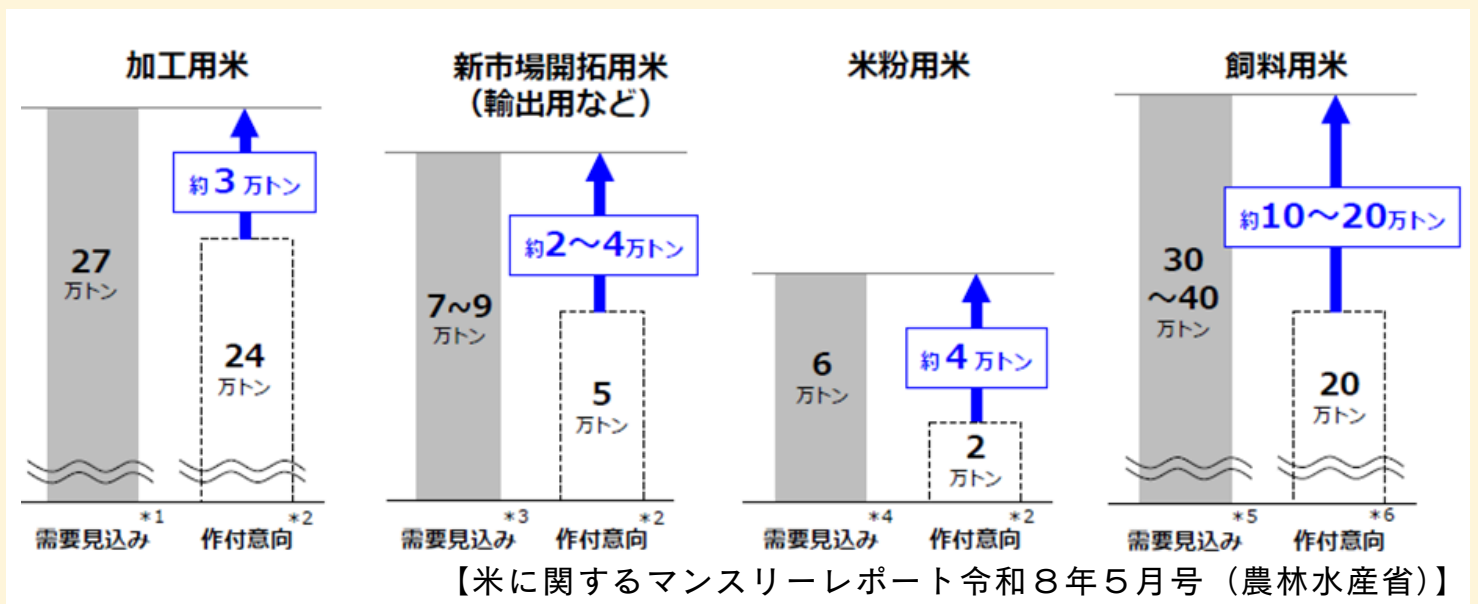


条件付きで見直しが可能です！

課題1

原料米が不足しています

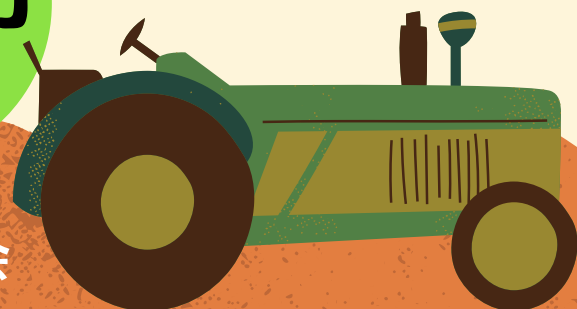
近年、主食用米の需要増加を受けて作付けが主食用米へシフトしたことなどから、加工食品や輸出、畜産に利用される原料米が不足し、安定供給に影響が出ています。



経営安定のため、引き続き
「需要に応じた生産」
に取り組みましょう！！



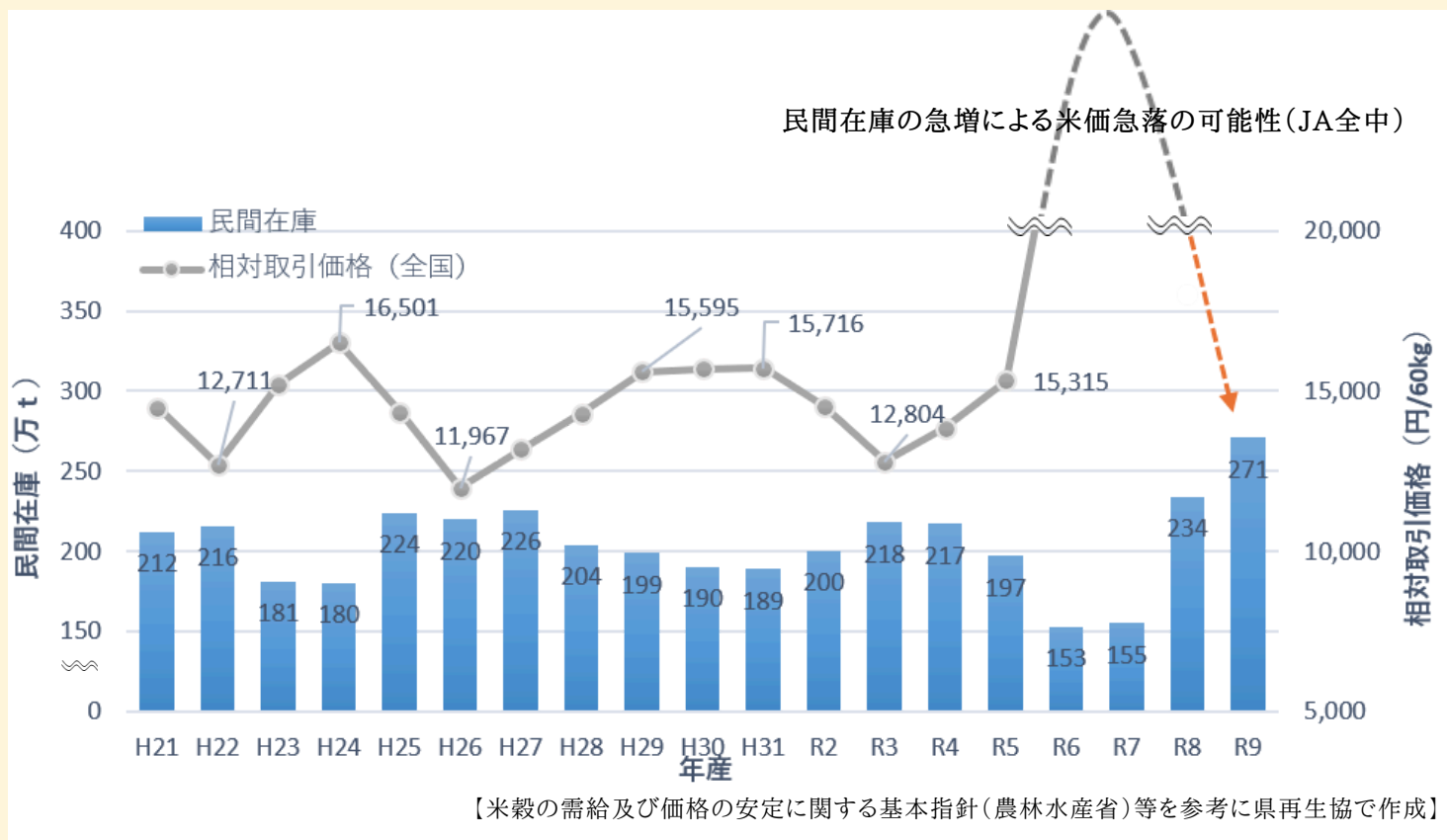
岡山県農業再生協議会



課題 2

主食用米の民間在庫急増による米価下落の懸念があります！

民間在庫が過剰になると需給バランスが崩れ、米価の下落を招くおそれがあります。生産者が安心して米づくりを続けるためにも、需要に応じた生産が重要です。



取組計画書の提出後の需給動向等を踏まえて、取組計画の変更をしたい場合には、実需者等の契約相手方の同意を前提に提出ください。

【令和8年度経営所得安定対策等の概要(農林水産省冊子)より一部抜粋】

提出期限

8月20日

提出先は
中国四国農政局
です

お問い合わせ先
岡山県農業再生協議会
(086-232-2357)

